

平成 20 年 12 月 15 日

アルフレッサ ホールディングス株式会社

## 抗けいれん剤「ノーベルバル®静注用 250mg」の 発売のお知らせ

当社の完全子会社で、医薬品等製造事業を行うアルフレッサ ファーマ株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:久禮哲郎)は、ノーベルファーマ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:塩村仁)が製造販売承認を取得した「ノーベルバル®静注用 250mg(一般名:フェノバルビタールナトリウム)」を国内において 12 月 16 日から独占的に発売を開始いたします。

### ●「ノーベルバル®静注用 250mg」の特徴

- ① 世界で初めて“新生児けいれん”の適応を取得した薬剤です。
- ② 小児から成人までのてんかん重積状態に投与可能です。
- ③ 本剤には添加物を一切含んでおりません。

本剤は、医療現場からの開発要望が高く、新生児けいれん及びてんかん重積治療には不可欠であり、2005 年に薬事法に定められた希少疾病用医薬品(オーファン・ドラッグ)の指定を受け開発された医薬品です。

フェノバルビタール静脈注射用製剤は、新生児けいれん、てんかん重積状態の治療薬として、国際的に標準とされる教科書や治療ガイドラインで推奨されておりますが、これまで日本国内において静脈注射用製剤がなく、本剤の販売により、わが国においても新生児けいれん及びてんかん重積治療の国際的な標準治療が可能となります。

アルフレッサ ファーマ株式会社は、てんかん疾患に関わる治療薬として現在「マイスタン錠、細粒(一般名:クロバザム)」を販売しておりますが、今回の本剤販売を通じて、より一層てんかん治療に貢献してまいります。

以上

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

アルフレッサ ホールディングス株式会社 財務企画部 広報IR室  
TEL:03-5219-5102

### 【本製品に関するお問い合わせ先】

アルフレッサ ファーマ株式会社 医薬推進部  
TEL:06-6941-0306

【ノーベルバル®静注用 250mg の概要】

製品名	ノーベルバル®静注用 250mg
一般名	フェノバルビタールナトリウム
製造販売承認取得日	2008年10月16日
薬価収載日	2008年12月12日
成分・含量	1バイアル中にフェノバルビタールナトリウム 274mg 含有 (フェノバルビタールとして 250mg)
効能・効果	新生児けいれん、てんかん重積状態
用法・用量	<p><b>新生児けいれん</b></p> <p>初回投与: フェノバルビタールとして、20mg/kgを静脈内投与する。けいれんがコントロールできない場合は、患者の状態に応じ、初回投与量を超えない範囲で用量を調節し、静脈内に追加投与する。</p> <p>維持投与: フェノバルビタールとして、2.5～5mg/kgを1日1回静脈内投与する。</p> <p><b>てんかん重積状態</b></p> <p>フェノバルビタールとして、15～20mg/kgを1日1回静脈内投与する。</p>
包装	6バイアル/箱
販売元	アルフレッサ ファーマ株式会社
製造販売元	ノーベルファーマ株式会社
製造元	東洋紡績株式会社

□ アルフレッサ ホールディングス株式会社

設立年月:2003年9月

本社所在地:東京都千代田区大手町一丁目1番3号

代表者:代表取締役社長 渡邊 新

売上高:1,769,454百万円(2008年3月期、連結)

従業員数:10,517名(2008年3月期、連結)

事業内容:医薬品、医療用検査試薬、医療機器・用具等の卸販売および製造販売  
ならびに輸出入等を行う子会社の管理等

□ アルフレッサ ファーマ株式会社

設立年月:1939年12月

本社所在地:大阪府中央区石町二丁目2番9号

代表者:代表取締役社長 久禮 哲郎

売上高:24,704百万円(2008年3月期)

従業員数:636名(2008年3月期)

事業内容:医薬品、診断薬、医療機器、医薬品原材料等の製造・輸出入・販売

□ ノーベルファーマ株式会社

設立年月:2003年6月

本社所在地:東京都中央区日本橋小舟町12番10号

代表者:代表取締役社長 塩村 仁

売上高:230百万円(2007年12月期)

従業員数:52名(2008年9月末)

事業内容:医薬品、医療機器等の開発・製造・輸出入・販売